

掲 示 板

ERATO 量子情報科学国際会議

ERATO Conference on Quantum Information Science 2003 (EQIS'03)

主催：ERATO 今井量子計算機構プロジェクト

日時：2003年9月4日(木)～6日(土)、 場所：同志社大学 新島会館

<http://www.qci.jst.go.jp/eqis03/>

実行委員長：

今井浩, ERATO/東京大学

副実行委員長：

岩間一雄, ERATO/京都大学

招待講演者：

Andris Ambainis, Univ. Latvia

Charles H. Bennett, IBM

Vladimír Bužek, Slovak Academy Sci.

岩間一雄, ERATO/京都大学

小澤正直, 東北大学

Martin Plenio, Imperial College

竹内繁樹, 北海道大学

Jaw-Shen Tsai, NEC

Harald Weinfurter, München Univ.

山本喜久, Stanford Univ./国立情報研

プログラム委員会：

Jozef Gruska, Masaryk Univ., 委員長

松本啓史, ERATO/国立情報研, 副委員長

Charles H. Bennett, IBM

Thomas Beth, Univ. Karlsruhe

広田修, 玉川大学

井元信之, 総研大

北川勝浩, 大阪大学

Hoi-Kwong Lo, Univ. Toronto

小澤正直, 東北大学

佐々木雅英, 通総研/CREST

Peter W. Shor, AT & T Labs

Reinhard F. Werner, TU Braunschweig

組織委員会：

林正人, ERATO, 委員長

小柴健史, ERATO, 副委員長

天池道之, ERATO

稲垣美保, ERATO

松本智江, ERATO

松本啓史, ERATO/国立情報研

大山三菜子, ERATO

櫻木孝子, ERATO

山下茂, 奈良先端大学院大学

コンピュータサイエンス、量子物理学、数学、光学、ナノテクノロジーなどの分野にまたがる新しい境界領域、量子情報科学と量子情報技術に焦点を置いて国際会議 EQIS'03 を開催します。EQIS'03 は一連の国際会議で今回で3回目になり、量子情報科学の理論的、実験的側面について扱います。プログラムは招待講演、一般講演、ポスター発表からなります。これらは全て英語で行なわれます。主に下記のテーマについての招待講演、一般講演、ポスター発表が行なわれます。

- 量子アルゴリズム、量子回路の解析とデザイン、量子オートマトン
- 量子ゲーム、量子計算量、量子通信計算量、量子暗号
- 量子情報理論、量子エンタングルメント、量子誤り訂正
- デコヒーレンスの無い計算、幾何学的、位相的量子計算
- 連続変数による量子計算、量子計算の非標準モデル
- 量子光学、NMR、固体系による実現法
- フェルミオン、ボゾン、エニオンによる量子計算

参加申し込み：下記のサイトより電子的に受け付けます。

<http://www.qci.jst.go.jp/eqis03/>

問い合わせ先：

eqis@qci.jst.go.jp

参加費：

12,000円(8月9日まで) 13,000円(8月10日以後)

本国際会議の特集号を International Journal of Quantum Information (IJQI) から出版することを予定しています。EQIS'03 は以下の2つのワークショップとも連携しています。

• 量子情報理論 (Quantum Information Theory)

東京大学 主催、9月2日(火)～3日(水)、於 同志社大学 新島会館

実行委員長: Charles H. Bennett (IBM)

<http://www.qci.jst.go.jp/eqis03/qit-eqis/>

• 量子力学の非局所性と統計的推測

(Non-locality of Quantum Mechanics and Statistical Inference)

京都産業大学 主催、9月8日(月)～9日(火)、於 京都産業大学

実行委員長: 桜井明夫(京都産業大学)

プログラム委員長: 曾我見郁夫(京都産業大学)

<http://www.kyoto-su.ac.jp/nqsi/>